

池ヶ谷務 個展 「かげりと余韻」

2013年1月17日(木) - 2月3日(日)



「立ち現われるもの」部分
H=2400 鉄

関係者各位

平素お世話になっております。

この度、池ヶ谷務による個展を開催致しますので、ここにお知らせいたします。

池ヶ谷は、80年代よりギャラリーとパブリックスペースの双方で発表活動を展開、国内のコンクールにも多数出展してきました。近年は、鉄や鉛など重量を感じさせる素材を用いながら、雰囲気や余韻といった繊細な空気の変化を連想させる作品を制作しています。

本展では、モルタルの床、白い壁という遊工房のギャラリー空間において、鉄による新作を中心にインスタレーションが展開される予定です。

遊工房で初の展示となる本展、どうぞご高覧下さい。



youkobo ART SPACE

[展覧会情報]

展覧会名: 池ヶ谷務個展

会期: 2013年1月17日(木) - 2月3日(日)

アーティストフロアトーク: 1月19日(土)

オープニングパーティー: 上同日

開廊時間: 12時-19時 (最終日17時迄)

休廊日: 月・火曜日

会場: 遊工房アートスペース

問い合わせ: 〒167-0041 杉並区善福寺3-2-10

TEL) 03-5930-5009, FAX) 03-3399-7549, EMAIL) info@youkobo.co.jp

担当: 村田弘子・進藤詩子

[交通のご案内]

公共交通機関:

- ・JR中央総武線「西荻窪」北口バス2番「上石神井」「大泉学園」行き「善福寺」下車すぐ
 - ・JR中央総武線・地下鉄丸ノ内線「荻窪」北口バス0番「武蔵関駅」「北裏」行き「善福寺」下車徒歩一分
- 自動車: 青梅街道「善福寺三丁目」交差点南、桃井第四小学校北隣

[作家紹介]

ー池ヶ谷務ー

- 1946年 静岡に生まれる
- 1973年 桑沢デザイン研究所インテリア住宅科卒業
- 1978年 金沢市立美術工芸大学彫刻科卒業

個展

- 1986年 王子ペーパーギャラリー(銀座)
- 1987年 小野画廊(銀座)
- 1988年 西瓜糖(阿佐ヶ谷)・ギャラリーNWハウス(早稲田)
- 1990・91・92年 藍画廊(京橋)
- 1994年 松明堂ギャラリー(鷹の台)
- 2000年 藍画廊(京橋)
- 2004年 ギャラリー街角(国立)
- 2005年 天王洲セントラルタワー・アートホール(天王洲アイル)
- 2006年 昭島病院・ライトコート(昭島)

コンクール

- 1982年 第2回高村光太郎大賞展
- 1983年 神戸具象彫刻大賞展
- 1987年 第7回現代美術今立紙展
- 1989年 第6回ヘンリームーア大賞展
- 1993年 第1回フジサンケイビエンナーレ現代国際彫刻展
- 1997年 洞爺村国際彫刻ビエンナーレ

コミッション

- 1984年 さいたま市・日進中学校「生について」
- 1990年 木祖村蕨原駅前広場「集まる光」
- 2002年 アトラス葛西 ロビー「風の物語」
- 2007年 エルミ鴻巣ファーストレジデンス ロビー「森のことば」

作品収蔵

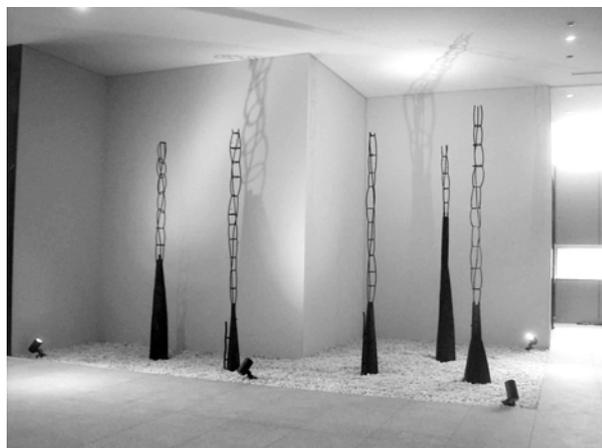
美ヶ原高原美術館
「皮膚の人」・「囲われた空気」・「浸透する空気」

[アーティストステートメント]

作品にしようとするスケッチには、ある雰囲気というか、リアルに存在しようとする力があるように見える。「かげり」と余韻とはそういう雰囲気の事です。作品は鉄を素材として制作していますが、作りつつ考え、変更と決定を繰り返し進めます。鉄はそれが可能です。



「やわらかな呼吸」
2005
天王洲セントラルタワーアートホール
H=2700 鉄・鉛



「森のことば」
2007
エルミ鴻巣ファーストレジデンス
H=2500 鉄・鉛